

認知症の人の在宅介護を支援する

～認知症になっても住み慣れた家で暮らし続けるには～

認知症になると日々の生活の中で、トイレでの排泄、食事、歩行、入浴など一人ではできないことが増えてきます。どのように介護すれば良いのだろうか？

介護者の負担を少しでも軽減するための方法を勉強していきます。

下記のとおり研修会を開催いたしますので多数の方のご参加をお待ちしております。

日 時：平成30年11月17日（土）午後1時30分～4時

場 所：ぷらざこむ1 21A・B会議室

宝塚市売布東の町 12-7

内 容：基調講演と参加者からの質疑応答

参加費：無料

定 員：80名（当日先着順）

講 師：医療法人協和会 第二協立病院

作業療法士 こんごうまる 金剛丸 ともこ 朋子さん

その他：質問のある方は事前に記入いただき当日受付に提出していただいても講演後でも結構です。どのような事でも結構です。

講師プロフィール

金剛丸朋子さん：作業療法士としての仕事以外に認知症ケア専門士や防災士、おむつフitterとして活躍されています。プライベートでは全国各地で開催されるトライアスロン大会にも参加されています。

主 催：若年認知症支援連絡会「ひよこの会」

問合せ：宝塚市社会福祉協議会 ボランティア活動センター

電 話：0797-86-5001

この研修会は、宝塚市社会福祉協議会「ボランティア活動助成 活動活性費助成」を受けて実施しています。